

2024年12月9日
JR東日本コンサルタンツ株式会社
北海道旅客鉄道株式会社
札幌駅総合開発株式会社
JR北海道フレッシュキヨスク株式会社
株式会社札幌駅立売商会

札幌駅周辺で3Dモデルを利用した歩行者ナビゲーションの実証実験を実施します

- JR東日本コンサルタンツ株式会社は、JR札幌駅周辺を3Dモデルで再現した地図を使ったナビゲーションアプリの実証実験（以下、本実証）を行います。
- 本実証はJR東日本コンサルタンツ株式会社が国土交通省のプロジェクト「PLATEAU（プラトー）^{*1}」におけるユースケース^{*2}開発事業の一環として実施するもので、北海道旅客鉄道株式会社、札幌駅総合開発株式会社、JR北海道フレッシュキヨスク株式会社、株式会社札幌駅立売商会の協力を得て地図データを作成し、JR東日本コンサルタンツ株式会社が保有するナビゲーションアプリ「東京ステーションナビ」に札幌エリアを追加して一般公開します。

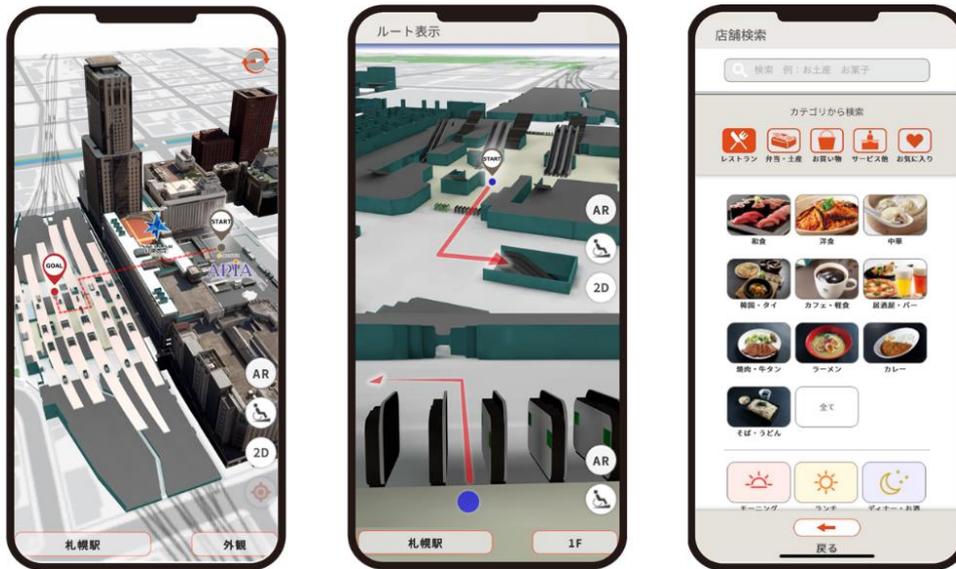
^{*1} PLATEAUは、国土交通省が様々なプレイヤーと連携して推進する、日本全国の都市デジタルツイン実現プロジェクトです。

^{*2} ユースケースとは3D都市モデルを活用したソリューションの事例です。

1. 概要

駅、建物の屋内パブリック空間、地下通路等を地上地下にわたりシームレスに繋ぐ3Dナビアプリを開発しました。屋内測位技術により、GPSの電波が届かない駅構内や地下街でも利用者の現在地を表示することができます^{*3}。鉄道をご利用のお客さま、ご旅行中のお客さま、地域にお住まいの方々にお店や施設の情報のほか、避難施設等の情報もご提供します。普段使いのアプリとしてだけでなく、非常時にも活用できるアプリとして、駅周辺の情報発信・利便性向上に貢献します。

^{*3} 一部対象外のエリアがあります



ナビゲーションアプリの画面例

2. 実施内容

歩行者向けナビゲーションアプリ「東京ステーションナビ」に札幌エリアを追加し、一般公開します。アプリをご利用いただいた方からご意見を収集するため、アプリ上の画面のリンクからアンケート調査を実施します。

アンケート実施期間：2024年12月9日～2025年1月31日